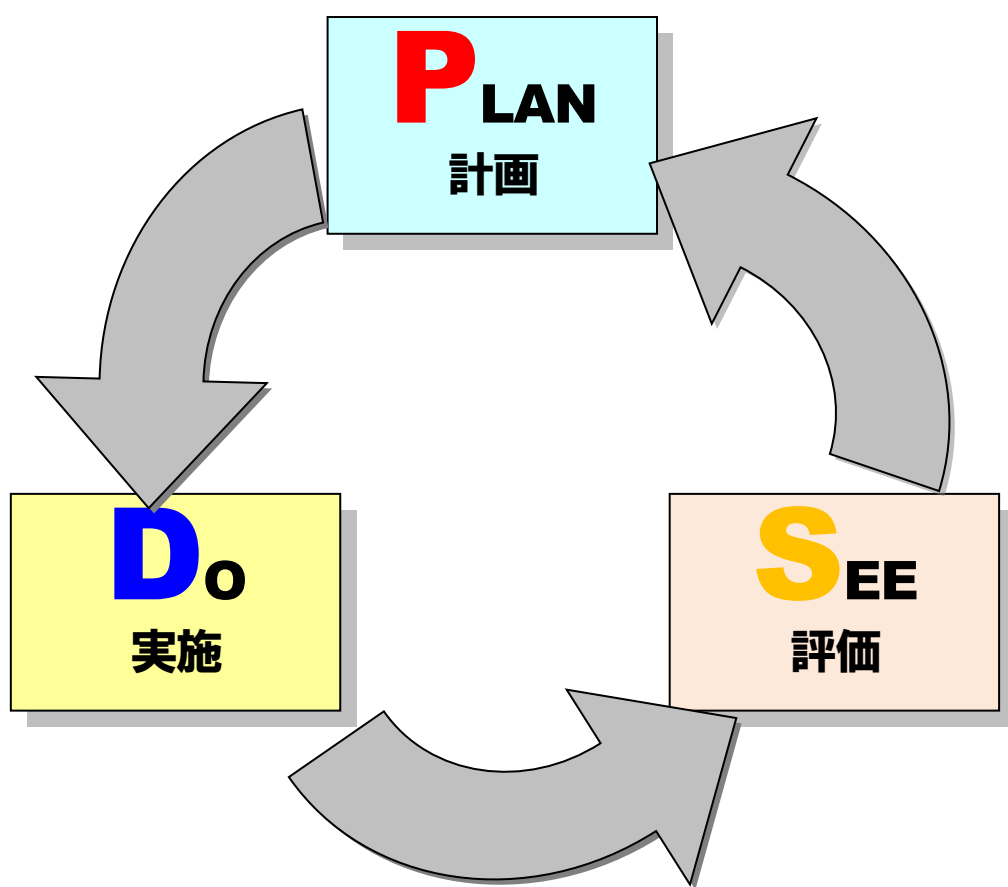


# 令和元年度 新発田市行政評価報告書



令和2年8月

新 発 田 市  
新発田市教育委員会

# 目 次

## 行政評価の概要

- 1 はじめに . . . . . 1
- 2 まちづくりにおける行政評価の役割 . . . . . 1
- 3 新発田市まちづくり総合計画と行政評価について . . . . . 1

## 令和元年度 行政評価結果

- 1 施策評価について . . . . . 4
- 2 事務事業評価について . . . . . 11
  - (1) 事務事業の動き . . . . . 11
  - (2) 評価結果割合 . . . . . 12

## 添付資料（別紙）

- 令和元年度 施策評価表 . . . . . 資料No. 1
- 令和元年度 事務事業事後評価結果 . . . . . 資料No. 2

## 行政評価の概要

---

### 1 はじめに

当市では、平成12年度から、効果や効率性を重視した市民参加型の行政運営に取り組むため、民間経営の基本である「計画（PLAN）→実施（DO）→評価（SEE）」というマネジメントサイクルを取り入れた行政評価の導入に着手しました。

平成13年度からは、全事業に行政評価を導入するとともに、同時にスタートさせた「新発田市まちづくり総合計画」の進行管理の指標として行政評価システムを役立てています。

なお、「新発田市まちづくり総合計画」については、令和2年度に改定を行い、令和2年度から令和9年度にわたる新たな総合計画を策定しました。行政評価についても、新たな総合計画に合わせて、令和2年度評価から見直しを行うこととしています。

### 2 まちづくりにおける行政評価の役割

総合的かつ計画的な市政運営及び健全な財政運営を実現するためには、

- ① 健全な行政経営（財源を確保し、まちづくり総合計画と連動して有効活用する）
- ② 市民との協働（市民と行政が一体となって「まちづくり」を進める）

という2点が重要と考えています。

具体的には、事務事業の効果を評価することによって、政策を再構築し、市民にとっても分かりやすく透明性の高い行政運営を進めていくことを目指しています。

正しく、しかも、わかりやすく行政情報を伝えていかなければ、「まちづくり」に参加するために必要な判断材料を市民が得ることはできません。市民と行政が情報を共有し、共通認識を持つための手段として行政評価を活用しています。

行政評価を実施する最大の目的は、行政に携わる職員が、自らが担当している業務の実施状況を行政評価による客観的な視点を通じて適正に認識し、業務を見直していくことです。また、その結果を公表することによって市民と情報を共有し、さらなる業務の改革改善や統廃合、新規提案につなげていき、「計画（PLAN）→実施（DO）→評価（SEE）」のマネジメントサイクルの確立を目指しています。

このマネジメントサイクルにより、行政内部組織の体質改善を図っていくことが重要であると考えています。

### 3 新発田市まちづくり総合計画と行政評価について

新発田市まちづくり総合計画は、基本構想、基本計画、実施計画で構成します。

#### ① 基本構想

市が目指すべき将来都市像及びこれを実現するための基本目標を示しています。

基本構想は、「住みよいまち日本一 健康田園文化都市・しばた」を将来都市像に掲げ、5つの基本目標を設定しています。

#### ② 基本計画

基本目標を達成するため、施策を体系付け、施策推進のための方針を示しています。

基本計画は、40の施策により構成しています。

#### ③ 実施計画

施策を実現するため実施する事務事業を示しています。

「新発田市まちづくり総合計画」と「行政評価」の位置付けを示すと、次の相関図となります。

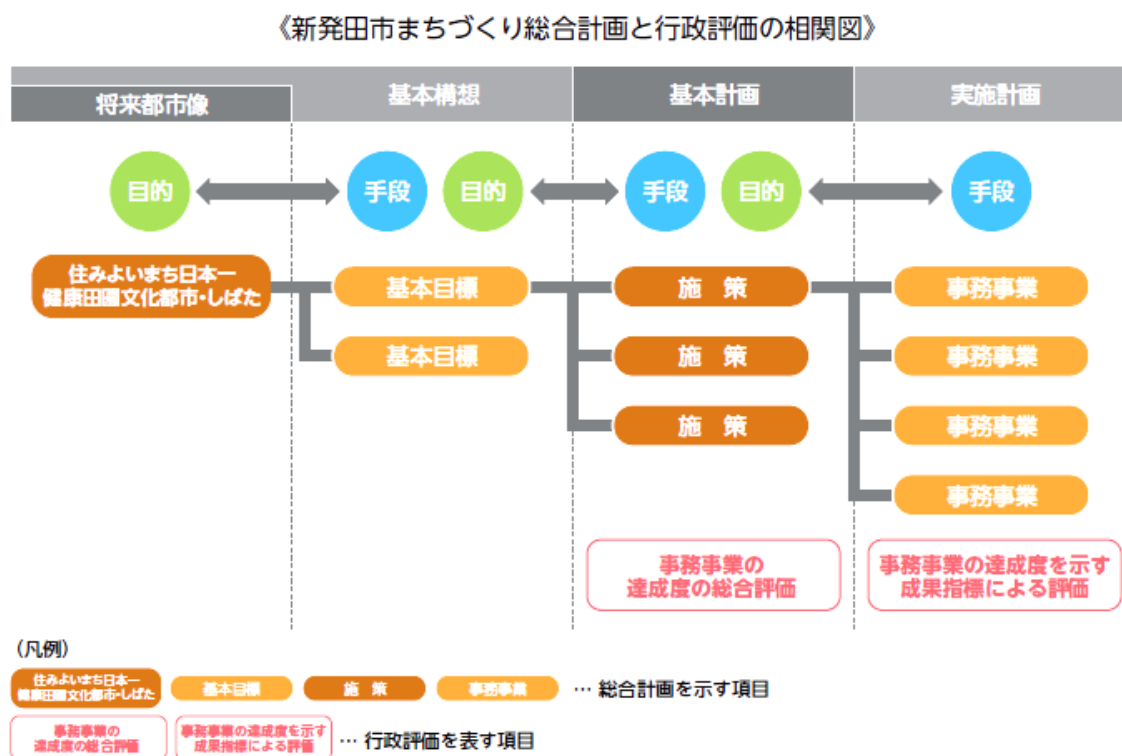
新発田市まちづくり総合計画の基本構想を具現化するための基本計画に定められた方向性に沿って各事務事

業を実施しますが、計画の進行管理にあたっては、行政評価を活用します。

行政評価は、施策体系における事務事業段階では各事務事業の達成度を毎年度評価し、施策段階ではそれら事務事業の達成度を総合的に評価します。

それぞれの評価結果を分析し、市民に公表することで行政の透明性の確保と市民起点に立った行政運営を行うとともに、効率的、効果的に総合計画を推進します。

## 新発田市まちづくり総合計画と行政評価の相関図



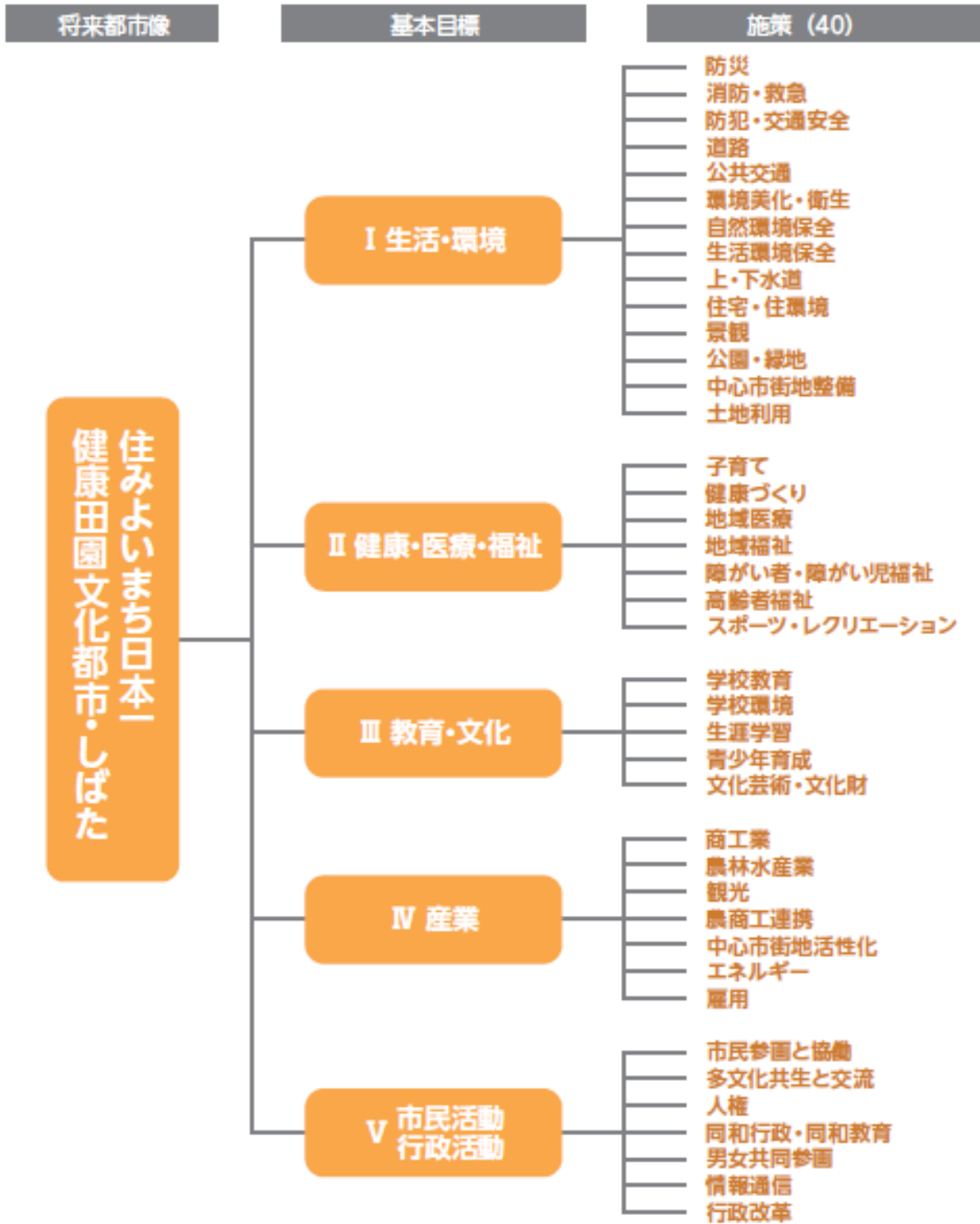
行政評価の再構築によって、事務事業のうち、政策経費※に位置付く事務事業の評価は、評価指標の達成状況を基に0点～5点に評点することとしました。

また、施策の評価は、評価指標の設定は行わず、施策に属する各事務事業の達成度から導き出される施策の達成度（％）を基に総合的に評価することとしています。

導き出された達成度を基に、事務事業間又は施策間において、目的に対する実施状況を相対的に比較検証することができます。

再構築した行政評価システムを活用して、新発田市まちづくり総合計画の進捗管理や市民へのわかりやすい行政運営の説明を行っていきます。

※ 政策経費：ソフト・ハード事業、事業補助金、扶助費、積立金・出資金等、特別事業、公債費等の経費であり、人件費（給与、報酬、手当）及び経常経費（維持管理運営費、負担金等）は含まれない。



## 令和元年度 行政評価結果

### 1 施策評価について

新発田市まちづくり総合計画では、5つの基本目標を掲げており、それに対して40の施策を施策体系として設定しています。

施策における評価では、施策ごとの評価指標の設定は行わず、施策に属する各事務事業の達成度から導き出される施策の達成度（%）を基に評価しています。

#### ◆ 令和元年度施策評価結果について（基本目標別総括）

令和元年度施策評価における施策の達成度を施策が属する基本目標ごとに取りまとめました。

併せて、施策の達成度から、基本目標としての達成度の平均値を求め、次の達成状況区分で分類しています。

区分記号	A	B	C	D	E
達成状況	100%～80%	80%未満～60%	60%未満～40%	40%未満～20%	20%未満～0%

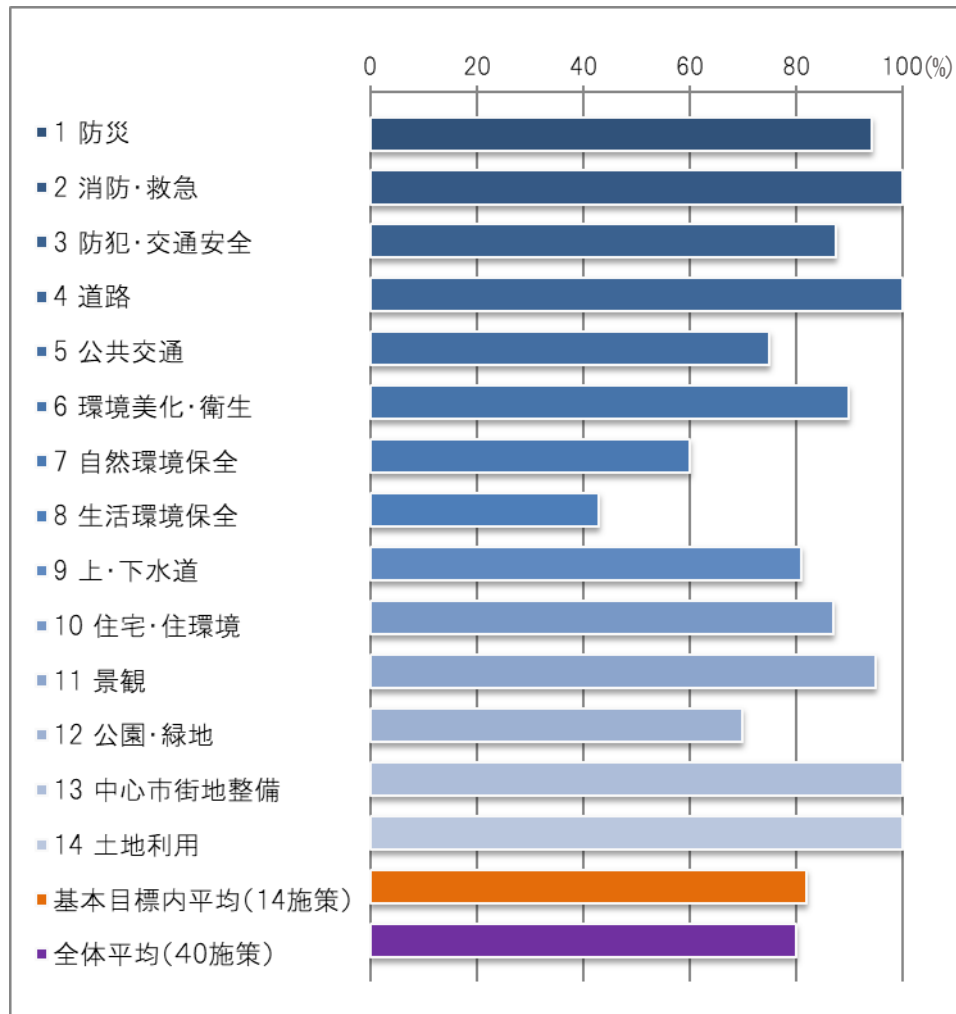
なお、全40施策の達成度の平均（全体平均）は 80.00% となりました。

### I 生活・環境

基本目標の達成率（14施策の平均） 81.93% 達成状況区分 A

#### 基本目標に位置付く施策の達成度（14施策）

No.	施策名	達成度（%）	事務事業数（政策経費）
1	防災	94.29	7
2	消防・救急	100.00	1
3	防犯・交通安全	87.50	8
4	道路	100.00	4
5	公共交通	75.00	2
6	環境美化・衛生	90.00	4
7	自然環境保全	60.00	5
8	生活環境保全	42.86	7
9	上・下水道	80.97	31
10	住宅・住環境	87.14	7
11	景観	95.00	4
12	公園・緑地	70.00	2
13	中心市街地整備	100.00	1
14	土地利用	100.00	5



基本目標に位置付く14施策のうち、達成状況区分 **A** (100%~80%達成) の施策は「防災」「消防・救急」「防犯・交通安全」「道路」「環境美化・衛生」「上・下水道」「住宅・住環境」「景観」「中心市街地整備」「土地利用」の10施策です。

達成状況区分 **B** (80%未満~60%達成) は「公共交通」「自然環境保全」「公園・緑地」の3施策、達成状況区分 **C** (60%未満~40%達成) は「生活環境保全」の1施策でした。

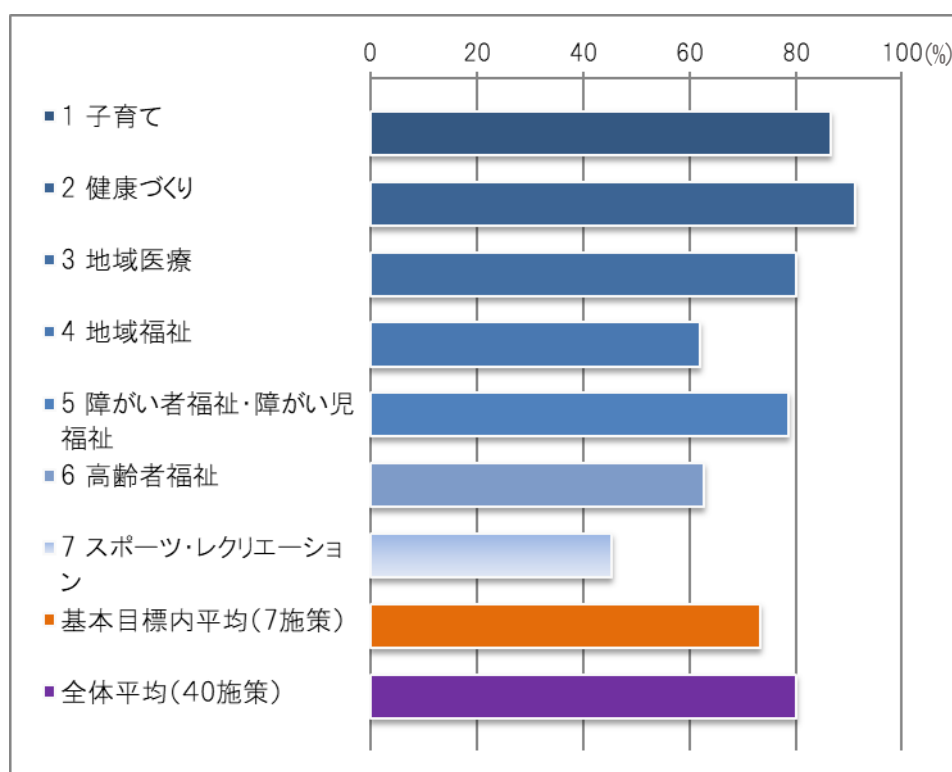
全40施策の達成度平均(80.00%)を10施策が上回りました。

## II 健康・医療・福祉

基本目標の達成率（7施策の平均） 73.39% 達成状況区分 B

### 基本目標に位置付く施策の達成度（7施策）

No.	施策名	達成度 (%)	事務事業数 (政策経費)
1	子育て	86.52	23
2	健康づくり	91.18	17
3	地域医療	80.00	10
4	地域福祉	62.00	10
5	障がい者福祉・障がい児福祉	78.75	16
6	高齢者福祉	62.69	26
7	スポーツ・レクリエーション	45.38	13



基本目標に位置付く7施策のうち、達成状況区分 **A**（100%~80%達成）の施策は「子育て」「健康づくり」「地域医療」の3施策です。達成状況区分 **B**（80%未満~60%達成）は「地域福祉」「障がい者福祉・障がい児福祉」「高齢者福祉」の3施策、達成状況区分 **C**（60%未満~40%達成）は「スポーツ・レクリエーション」の1施策でした。

全40施策の達成度平均（80.00%）を3施策が上回りました。

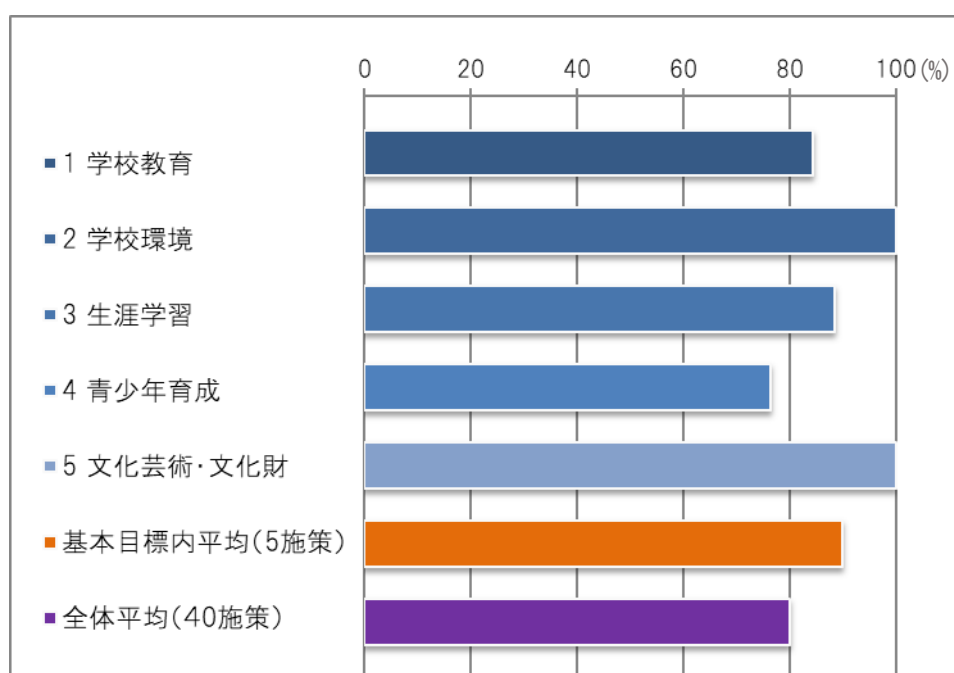


### Ⅲ 教育・文化

基本目標の達成率（5施策の平均） 89.89% 達成状況区分 A

#### 基本目標に位置付く施策の達成度（5施策）

No.	施策名	達成度 (%)	事務事業数 (政策経費)
1	学校教育	84.44	27
2	学校環境	100.00	11
3	生涯学習	88.46	13
4	青少年育成	76.43	14
5	文化芸術・文化財	100.00	24



基本目標に位置付く5施策のうち、達成状況区分 **A**（100%～80%達成）の施策は「学校教育」「学校環境」「生涯学習」「文化芸術・文化財」の4施策です。達成状況区分 **B**（80%未満～60%達成）は「青少年育成」の1施策でした。

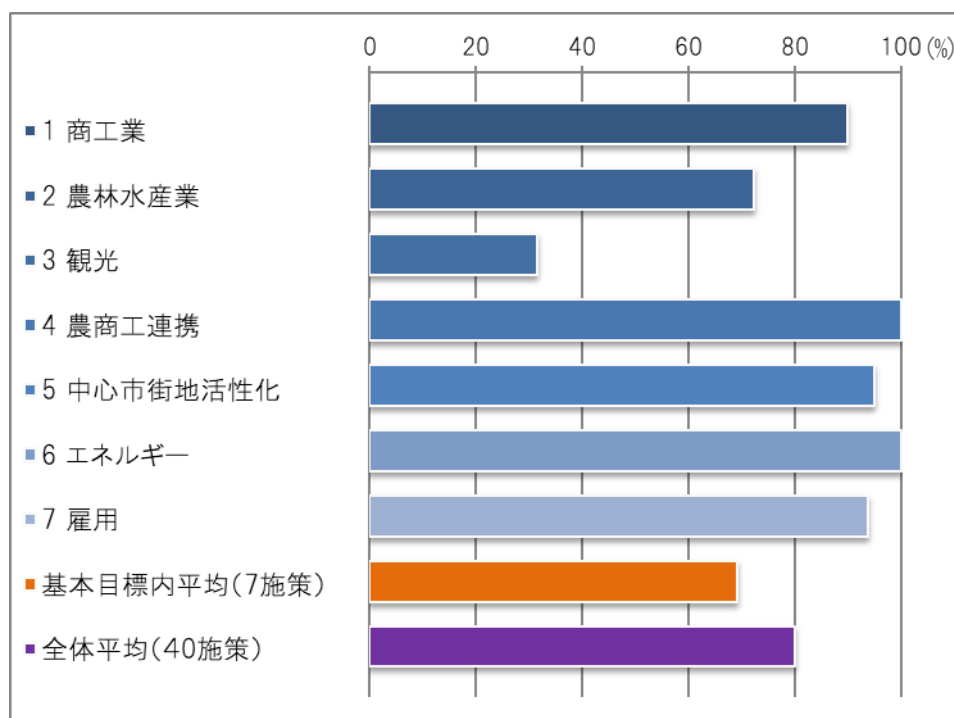
全40施策の達成度平均（80.00%）を4施策が上回りました。

#### IV 産業

基本目標の達成率（7施策の平均） 69.11% 達成状況区分 B

##### 基本目標に位置付く施策の達成度（7施策）

No.	施策名	達成度 (%)	事務事業数 (政策経費)
1	商工業	90.00	14
2	農林水産業	72.26	31
3	観光	31.50	20
4	農商工連携	100.00	1(再掲)
5	中心市街地活性化	95.00	4
6	エネルギー	100.00	1
7	雇用	93.75	8



基本目標に位置付く7施策のうち、達成状況区分 **A**（100%～80%達成）の施策は「商工業」「農商工連携」「中心市街地活性化」「エネルギー」「雇用」の5施策でした。達成状況区分 **B**（80%未満～60%達成）は「農林水産業」の1施策、達成状況区分 **C**（60%未満～40%達成）は0施策、達成状況区分 **D**（20%未満～0%）は「観光」の1施策でした。

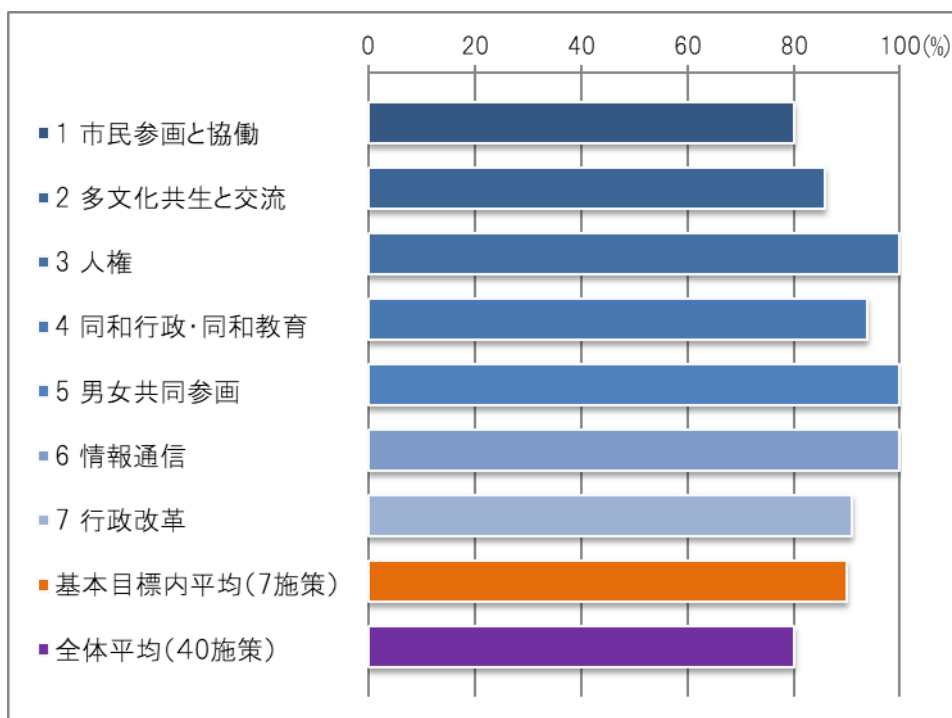
全40施策の達成度平均（80.00%）を5施策が上回りました。

## V 市民活動・行政活動

基本目標の達成率（7施策の平均） 90.00% 達成状況区分 A

### 基本目標に位置付く施策の達成度（7施策）

No.	施策名	達成度 (%)	事務事業数 (政策経費)
1	市民参画と協働	80.00	14
2	多文化共生と交流	86.00	5
3	人権	100.00	7
4	同和行政・同和教育	93.75	8
5	男女共同参画	100.00	3
6	情報通信	100.00	1
7	行政改革	91.05	19



基本目標に位置付く7施策全てが達成状況区分A（100%～80%達成）でした。  
また、全40施策の達成度平均（80.00%）を7施策全てが上回りました。

令和元年度施策評価結果を基本目標の区分ごとに見てきましたが、施策全体で見ると、全40施策の達成度平均である**80.00%**を上回っている施策は29施策となり、全施策の7割となっています。

また、達成状況区分ごとに見ると、達成状況区分**A**（100%～80%達成）の施策は29施策、達成状況区分**B**（80%未満～60%達成）は8施策、達成状況区分**C**（60%未満～40%達成）は2施策、達成状況区分**D**（40%未満～20%達成）は1施策、達成状況区分**E**（20%未満～0%）は0施策でした。

この結果、全体の約9割の37施策が達成状況区分**A**又は**B**（100%～60%達成）となっており、前年度の34施策と比べ、ほぼ横ばいとなりました。

## 2 事務事業評価について

### (1) 事務事業の動き

令和元年度決算ベースでの事後評価件数は979件となり、平成30年度の995件と比較すると16件の減少となりました。今後も、事務事業が、効率的・効果的に実施されるよう、再編・整理、廃止・統合を含めた見直しを進めていきます。

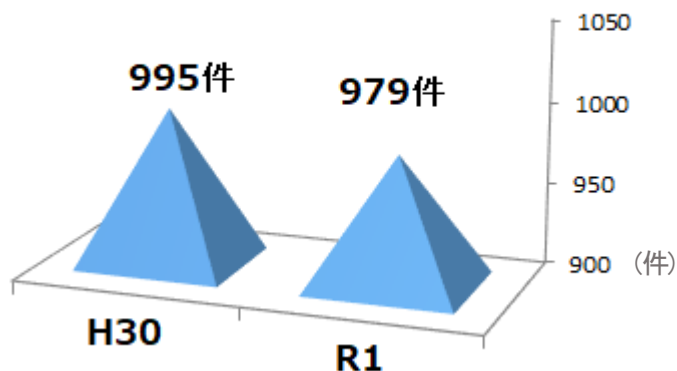
主な内訳は、以下のとおりです。

#### ■事務事業事後評価 区分別件数

区 分	H30 事務事業数 (件)	R1 事務事業数 (件)	主な事務事業名(R1)
新規	28	14	「(仮称)アクティブ交流センター改修事業」「板山放牧場看視舎解体事業」「下水道ストックマネジメント事業」など
現状維持	346	356	
拡充	216	205	「新発田地区下水道整備事業」「下水道施設維持管理事業」「小学校エアコン整備事業」「工業団地誘致促進事業」など
縮小	252	271	「東小学校建設事業」「大規模体育施設整備事業」「橋りょう修繕事業」「浄・配水施設改良事業」「消雪施設新設事業」など
休止	43	50	
再開	9	4	「参議院議員通常選挙事業」「し尿処理事務委託事業」「主要作物振興支援事業」など
予定	1	1	
その他	100	78	(継続事業で人件費のみの事業)
合 計	995	979	
廃止又は完了	31	32	「市庁舎建設事業」「住吉小学校グラウンド整備事業」「東中学校武道場改築事業」「二葉小学校グラウンド整備事業」など

#### ■事務事業件数の推移

##### ■事務事業数



## (2) 評価結果割合

令和元年度の事務事業評価結果を集計すると、目標達成を示す5点が289件、目標は達成しなかったものの、目標達成に向け進捗が図られている事務事業が93件、目標未達成が45件となりました。目標を達成できなかった事務事業においては、改革改善の取組を図り、事業を展開していきます。

比較対象(達成率)			件数 (件) ※	割合 (%)
5点	目標達成	100%	289	67.7%
4～4.5点	目標未達成だが、目標達成に向け進捗が図られた	80%～90%	23	5.4%
3～3.5点		60%～70%	17	4.0%
2～2.5点		40%～50%	44	10.3%
1～1.5点		20%～30%	8	1.9%
0.5点		10%	1	0.2%
0点	目標未達成	0%	45	10.5%
合計			427	100%

※全事務事業中、指標を設定しているもので、休止、予定事業、廃止を除く

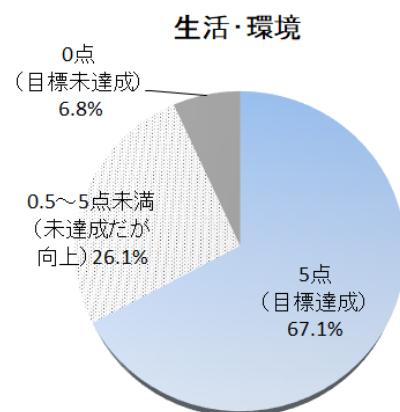
### 【基本目標別評価結果割合】

#### I 生活・環境

(88事務事業)

5点	・・・	59件 (67.1%)
0点を超え、5点未満	・・・	23件 (26.1%)
0点	・・・	6件 (6.8%)

→ 主な事務事業は、「加治川地区下水道整備事業」、「下水道施設維持管理事業」、「市道改良整備事業」などです。

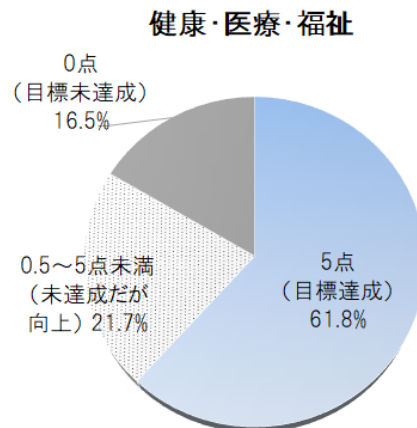


#### II 健康・医療・福祉

(115事務事業)

5点	・・・	71件 (61.8%)
0点を超え、5点未満	・・・	25件 (21.7%)
0点	・・・	19件 (16.5%)

→ 主な事務事業は、「子ども医療費助成事業」、「障害者地域生活支援事業」、「特定健康診査等事業」などです。

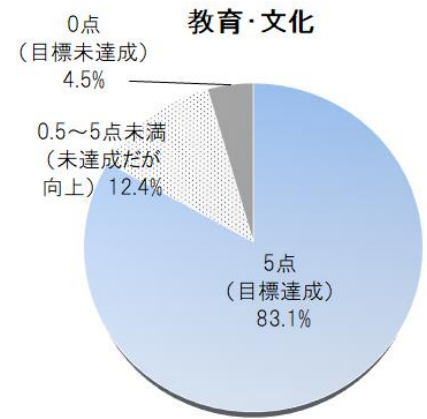


### III 教育・文化

(89事務事業)

5点	・・・	74件 (83.1%)
0点を超え、5点未満	・・・	11件 (12.4%)
0点	・・・	4件 (4.5%)

→ 主な事務事業は、「小学校エアコン整備事業」、「児童クラブ運営事業」、「埋蔵文化財発掘調査事業」などです。

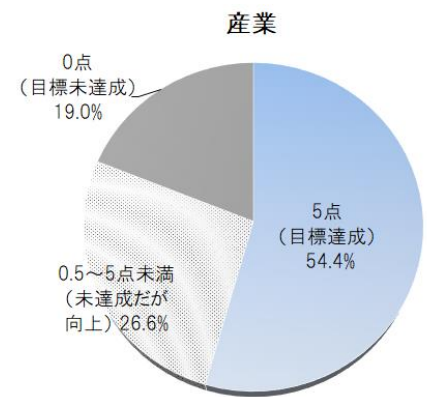


### IV 産業

(79事務事業)

5点	・・・	43件 (54.4%)
0点を超え、5点未満	・・・	21件 (26.6%)
0点	・・・	15件 (19.0%)

→ 主な事務事業は、「商工振興制度融資・支援事業」、「工業団地誘致促進事業」、「県営ほ場整備参画事業」などです。



### V 市民活動・行政活動

(57事務事業)

5点	・・・	43件 (75.4%)
0点を超え、5点未満	・・・	13件 (22.8%)
0点	・・・	1件 (1.8%)

→ 主な事務事業は、「ふるさとしばた応援寄附推進事業」、「広報発行事業」、「敬和学園大学包括連携協定推進事業」などです。

